



雑談、独り言



アクティチャレンジ新聞



発行元: アクティチャレンジ
編集: 中村大輔
金子浩
山口修一
澤田聖恵子

お問い合わせ
info@acty-challenge.com

ISO 9001 認証取得事業所



芦野温泉

芦野温泉は江戸時代、奥州街道の宿駅だった場所にあります。住所は栃木県那須郡那須町芦野1461番。行く手段として車で東北自動車道・那須ICより約20分(14KM)。東北新幹線・那須塩原駅下車JR東北線・那須塩原駅下車。温泉の建物は「昔の木造校舎」そんな雰囲気かして懐かしい純和風の作り。芦野温泉は人気のある温泉で、沢山の方がはるばる全国から訪れる。

温泉の効能表示は、美肌効果・疲労回復・神経痛・関節痛・筋肉痛・皮膚病となっております。温泉は「ツルの湯」：お肌がツルツルになり女性に人気、個人的に好きな湯です。「メラの湯」：身体が温まると評判の水素温泉、温度がやや高め「那美の湯」：お肌の弱い方向けの7種類の薬草湯。「那岐の湯」：お客の一番人気の薬草の湯10種類の薬草をブレンドした湯です。湯の色は濃く茶色、薬草の臭いも強くすぐく効きそうです。その他に「露天風呂」：夜はイルミネーションがきれいで「霧吹きサウナ」：サウナ花粉の時期はぴったり、これが目当ての人もいます。施設は宿泊施設、休憩所があり、朝・昼・夜の食事処の施設があります。宿泊は8000円位から泊まれて日帰りは入浴料15000円。芦野温泉の人気があるのは効果があったという人が多いからです。館内

に伝言板があつて、体験談がびつり貼られています。小生も何に聞かぬか問われると即座には答えられないが現代の湯治場として身体に合い素晴らしい温泉だと思えます。

また、近くには道の駅「東山道伊王野」の中に「お食事処・水車館」があり地粉を使った石臼挽きたての蕎麦が美味しい。また「うなぎの丁子屋」も有名です。創業400年江戸時代からの老舗うなぎ屋さんがありますので芦野温泉の帰りに是非お立ち寄り下さい。

酩酊状態で書きました

アクティチャレンジ新聞を毎月お読み頂き本当に有難うございます。また、小生の「雑談・独り言」駄文に目を通して頂き感謝いたしております。従来記事の話題として余り政治色の強い内容は敢えて避けてきました。が昨今の新聞、テレビを騒がしている問題も某週刊誌、某新聞の記事を取り上げ鬼の首を取ったように騒ぐ野党の国会議員の先生方。「セクハラ問題」「忬度があつたのか」「書類の隠ぺい問題」等々が国会で議論を重ね、また、「南スーダンPKOが国会で議論されているが陸自が活動していた首都シユバで政府軍と反政府勢力が激しい銃撃戦が陸自の宿営地近くで起きた」と日報に載っ

ていた事が国会で問題になっている。南スーダンに派遣された陸自PKOの目的は、避難民保護区域の敷地造成、整備、給水活動や医療活動です。内戦状態の国へ派遣されるのだから突発的な戦闘に巻き込まれ予測出来ない事が起きる事はあたりまえである。野党の先生達がおっしゃる様に「戦闘が起きた場所に陸自は派遣しない」では国連の一員として国際的に通用するの。危険だから自衛隊が行つたわけでは安全なら民間が行けばいい。

最近では軽い冗談もつかつに言えない。「パワハラ」「セクハラ」個人情報保護法」野党の女性議員が黒服でそろってプラカードを持つて財務省に抗議？それもパワハラでは？過度に敏感になり行き過ぎた行動など本当にこんなことばかりやつていて日本は国際・国内的にも大丈夫なのか不安になり将来が怖い。以上、小生「酩酊状態」で書いた事、あくまでも私見であり気に障つた場合はお許しください。



代表取締役社長
中村 雄三

http://www.acty-challenge.com/

株式会社
アクティチャレンジ

物流の明日へ。
Tomorrow of distribution

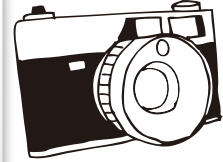
本社 321-0152
栃木県宇都宮市西川田6丁目6番21号
TEL028-680-6411 (24時間年中無休)

配送センター 321-0112
栃木県宇都宮市厚板町656番3
TEL028-656-0501

整備工場 321-0112
栃木県宇都宮市厚板町700番4
TEL028-656-4342

事業内容 商品・回収品の輸送・配送運搬、ルート便、買切便、チャーター便、トラックレンタカー他
サポートエリア 関東(栃木県、茨城県、群馬県、埼玉県、神奈川県、東京都、千葉県)または関東近県をはじめ、日本全国へ展開中

私の思い出の場所



私が小学生の頃は、まだ屋根はかやぶきでネズミが追いかけてくる様な家でした。

二ワトリを放し飼いで、ヤギや牛を飼いで、南向きの家の前には畑があり、青々としたキュウリや真っ赤なトマト、茄子にトウモロコシ。

道路 (当時はまだ砂利道) をはさんで田んぼが広がり、川をはさんで向かいの山には放牧場がある、山あいの静かな農村です。

家の脇には沢が流れ、その湧水をポンプで汲み上げ、生活用水のみならず、飲み水としても使っていたほどきれいな湧水でした。

昔の冬は雪深くソリ遊びをし、春にはふきのとうやワラビ、ゼンマイを採り、夏には川でヤマメやイwana釣り。山ではチタケ採り。極め付けは、家の前の田んぼ一面に光る「ホタル」。道端の木に一斉にホタルが留まると、それはまるでクリスマスツリーの様な美しさでした。

「3・11」
皆さんも御存知の東日本大震災ですべてを失ってしまった飯館村。

大好きだったあの山も、あの水も、あの景色も今では遠い思い出になってしまいました。

貸切事業部 佐藤 文彦

長野県北部にある仁科三湖、木崎湖、中綱湖、青木湖、自然豊かで空気も美味しい。
この中でも木崎湖には思い入れがある場所です。
江戸川乱歩書籍「金田一耕助の一族」など映画やアニメにも使われる湖です。
夏になると、友達と家族ぐるみでキャンプに行ったり、湖で泳いだり、アニメの聖地巡礼したりして楽しんでいます。

集配事業部主任 井田 駿史

自分の思い出の場所は、第二の人生の出発点となった、京都黄梅院です。

いろいろとあり前職を辞めて、人生に迷っていた時に訪れた場所です。

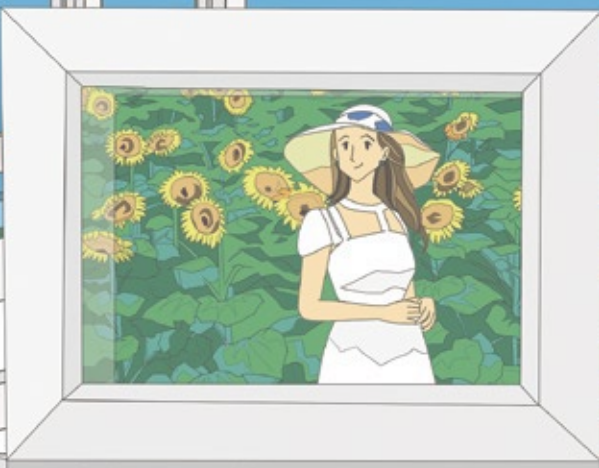
なにげなく訪れた場所で、まさか迷っている自分を解き放ってくれる人物に会えるとは思っていませんでした。その方は、黄梅院のご住職でした。

ただ御朱印をいただくだけのはずが、いろいろ人物の話聞いていただき、その迷いに対して、書として言葉をいただきました。20分近くの話の中で、私の迷いを全て消していただきました。その書は私の道しるべとなりました。

後で分かった事なのですが、ご住職の書は色紙一枚に一文字で二万円という、書家でもあったのです。

自分が20分で話を聞いていただき払ったお金は、二百円でした。

軽車両事業部 田中 浩一



たけちゃん

第78回

作：木戸竜一



先日北海道に行った際、個人的な時間が取れたので、サッポロビールの工場見学に行ってきました。北海道の広大な大地に約11万坪の敷地にそびえる「サッポロビール北海道工場」。大雑把に言って東京ドーム8個分の広さだそう。面積の例えでよく東京ドームが出てきますが想像しにくいですね。この想像がたい大ききの工場はオートメーション化が進んでおり80数名しか工場に勤務していないそうです。

前はキリンビールさんの工場に見学に行きましたが、ビール工場見学としての内容は似ておりました。ホップの匂いを嗅いだり、麦汁を作る工程の説明、酵母の発酵の説明を聞いたという内容でした。中でも缶の蓋を締める工程の説明では両社ともに、上蓋が貯金箱使用になっている缶をその場で機械で締めて1名にプレゼントしている点が興味深かったです。ただそのプレゼントはキリンさんでは見学者同士でのジャンケン勝負に、サッポロさんでは見学者の中で当日、一番誕生日が近い人へのプレゼントというやり方に違いがありました。その他の違いとしては、一番搾りはやはり一番搾り麦汁のみを使用している点、サッポロビールは原料の管理の面で他社との違いを出していました。サッポロの社員と生産者の管理体制とコミュニケーション



がしっかりと取られているシステムが構築されているとのことでした。

両社でも感じましたが、やはり歴代のポスターやラベルのデザインが素晴らしいです。工場見学の案内ではじっくりと見ることが出来ないのが残念です。見学後の試飲では黒ラベル、その後にはサッポロクラシックを飲みます。広大な敷地を見渡せるガラス張りの部屋で飲むビールは美味でした。またこの工場にはレストランが併設されており、ジンギスカンを楽しむことが出来るのですが、思っていた以上に美味しく、ビールと共に楽しむことが出来ました。札幌には「サッポロビール博物館」というのがあってまたの機会に訪れようと思います。

専務取締役 中村 悟志

産業医 ニュース

〜 胃がん・ピロリ菌について 〜

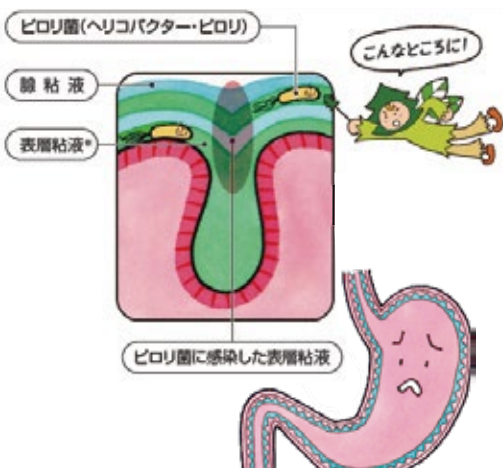
胃がんは、初期はほとんど自覚症状がなく、進行すると胃の痛み・不快感・違和感・胸やけ・吐き気・食欲不振等の症状が出て来ます。胃がんの進行(ステージ)は、胃の壁、粘膜からどの位深くに広がっているかという事です。早期に発見出来れば治す事が出来ます。

胃がんの患者さんが以前東北地方(秋田、山形)に多かったのは、塩分を多く採る事で胃の粘膜に炎症を起こすとヘリコバクターピロリ(ピロリ菌)に感染しやすいのが原因とされています。

ピロリ菌とは、胃の粘膜にすみつく細菌です。胃がんの患者さんの98%は、ピロリ菌に感染しているという統計がありますが、つまりピロリ菌は胃がんの根拠になるという事です。

ピロリ菌は、内視鏡・呼吸・血液・便等の検査で発見出来ます。見つかった場合は薬等で除菌をしましょう。除菌する事で胃の調子も良くなります。やはり年に1度は健康診断を受ける事が大切なのです!

輸送統括部 澤田 聖恵子



春の交通安全運動

「平成30年全国交通安全安全運動」を推進するにあたり、弊社でも交通安全運動喚起のため、立哨を実施しました。

春の交通安全運動は4月6日から15日までの実施となり、弊社では4月6日と9日の2日間の早朝に立哨を行いました。両日は本社駐車場で幹部が看板を手にドライバー一人ひとりの安全を願い送り出しました。

交通事故防止には特効薬はなく、このような小さなことを積み重ねていくことが重要と思われるので、今後も交通事故0を願い、地道に施策を実施していきます。



私のオススメ

旬彩食健 ひな野

家族で月に一度行く身体に優しい和食中心のバイキングタイプのお店です。

宇都宮にもいろいろなお店がありますが、40歳を過ぎたからか新鮮な野菜が食べられるこのお店が最高です。特にトマト。皮がパリッとして新鮮さが伝わります。ディナーにはお寿司も登場するし、オムレツやスパゲティの味付けが変わったりとメニューが多彩ですね。

何といっても食べ放題の一番のネック、「時間制限」がありません！お腹いっぱい食べてからのデザート・温かいお茶の時間を気にせずゆっくりもててもよし！

今泉町の福田屋さんの敷地内にお店がありますよ。

集配事業部部长 角野 司



愛読書

カネ遣いという教養 / 藤原敬之



この著者の名はノリユキと読む、僕自身としては一言では読めない名です。

カネ遣いという教養、自分のお金を好きにどんどん使つてその効果を求めるという内容です。

例えば、おいしい食事をする、そうすることによって脳の何かが開かれる、いわゆるインターフェイスが開かれるということです。脳の何かが高速回転を始めて、新しい発想を生み出すということです。

僕もおいしい食事をして脳のインターフェイスを開かせたい、そういう体験をたくさんしてストレスをきれいにしたい。

金は天下の回り物ということわざを信じて、金をどんどん使う異常に使い、しかしその見返りは大きい素晴らしい体験もできる。

いろいろな金遣いによって開かれたインターフェイスはネットワーク化されて、人間の脳を動かし、多くの人やモノを作るといふ、そんな本です。

貸切事業部 高橋 克典

